



タウンと

『雨の中、消防操法大会』

6月30日、大崎町消防操法大会が大丸グラウンドで行われました。

当日は、あいにくの雨でしたが、各分団は普段の訓練の成果を競いました。ポンプ自動車の部、小型ポンプの部の成績結果は次のとおりです。

ポンプ自動車の部		小型ポンプの部	
順位	チーム	順位	チーム
1	菱田分団	1	菱田分団
2	中央分団	2	中沖分団
3	野方分団	3	中央分団



『代々伝わる伝統料理』

南日本新聞の家伝直伝のコーナーに、山村の千歳シツさん(78歳) 宅に伝わる『そばきりずし』が紹介されました。

この『そばきりずし』は、千歳シツさん本人の実家から伝わった料理で、そばきを野菜などと一緒に煮込んでそれにご飯を加えたものです。この日は、久々にこの『そばきりずし』を作るとのことで、シツさんの妹の坂元ケイ子さんと義娘のマサ子さんの3人で調理をしました。

千歳さんは、新聞社のインタビューで、この料理がどういう風に伝わってきたのかなどの質問に答えられました。また、「今日は、この『そばきりずし』を、初めて嫁に伝える日でもあります。」と、義嫁のマサ子さんへ受け継ぐ日でもあったようです。

『青少年文化活動研修を開催』

7月6日、中央公民館で『青少年の文化活動研修会』が開催されました。

これは、青少年の豊かな人間性を培うにあたって、その成長の過程に文化的な感動体験を育む環境づくりが求められていることをふまえ、学校やPTAなどの関係者、各公民館館長などが参加して行われました。

当日は、志学館大学で非常勤講師をされている松下尚明さんが、『青少年の文化活動に思う』の演題で講演をされたほか、照日神社神舞保存会の小中学生による『田ノ神舞』などが披露されました。

